

慶應義塾大学医学部は 起業を応援します

健康医療ベンチャー大賞 参加者募集セミナー

慶應義塾大学医学部では「信濃町発ベンチャー100社創出」を目指して今年から知財・産業連携タスクフォースのもとで健康医療ベンチャー大賞を企画します。本講演会ではベンチャー起業に興味のある方々の交流促進と、知財産業連携タスクフォースや健康医療ベンチャー大賞の活動を知って頂くために企画致しました。ぜひお気軽にご参加ください。

講演会プログラム

18時30分~18時45分

知財・産業連携タスクフォースの 取り組みについて

タスクフォース長 坪田一男先生より

18時45分~19時15分

臨床からビジネスの世界に 飛び込んだ医師のベンチャー奮闘記

株式会社CureApp
代表取締役社長 佐竹晃太先生ご講演

19時15分~19時30分

健康医療ベンチャー大賞 について

実行委員長 田澤雄基より

19時30分~20時30分

懇親会

講師紹介

(株)Cure App
代表取締役CEO

佐竹 晃太 医師

1982年生まれ。慶應義塾大学医学部卒。
在学中に医学生向けポータルサイト「医学マガジン」を立ち上げる。日本赤十字社医療センターなどで呼吸器内科医として勤務(2007年~2012年)。上海の中欧国際工商学院(CEIBS)へ留学、経営学修士号(MBA)取得(2012年~2014年)。米国ジョンズ・ホプキンス大学留学。医療インフォマティクスを専攻、公衆衛生学修士号(MPH)取得(2013年~2014年)。帰国後、CureApp, Inc.を創業。



開催日

2017年

1/12 木

連絡先

contest@keio-antre.com

会場

慶應義塾大学信濃町キャンパス
総合医科学研究棟1階ラウンジ

対象

健康医療分野での起業に興味のある方。
職種・資格を問いません。

時間

18時30分~20時30分

参加費

無料



主催/慶應義塾大学医学部 知財・産業連携タスクフォース